

2024年3月期
第3四半期
決算補足説明資料

株式会社 **日本トリム**
証券コード：6788（東証プライム）

2024年2月7日

過去最高

売上高

15,618百万円

(前年同期比 16.5%増)

経常利益

2,580百万円

(前年同期比 39.8%増)

親会社株主に帰属する
四半期純利益

1,710百万円

(前年同期比 43.7%増)

当第3四半期累計期間(4月～12月)で、売上高過去最高を更新！！

● 整水器

主軸の職域販売は売上高3,539百万円（前年同期比19.4%増）。スポーツ分野、美容分野における新たな販路を開拓！
卸・OEM部門は売上高975百万円（前年同期比84.4%増）。OEM先が好調。海外は香港、フィリピン向け取引が本格的に開始！

● 浄水カートリッジ

価格改定前の駆け込み需要の反動減は正常化し、価格改定も寄与して売上高4,150百万円（前年同期比8.8%増）。

● インドネシア ボトルドウォーター事業

今年度第2弾となるテレビCM実施。ペットボトル、ガロンボトルともに月間売上高過去最高を更新！マーケティング施策強化の効果も現われ、第1四半期（1月～3月）に計上した営業損失100百万円は第3四半期時点で営業損失26百万円と、解消が進む。

● 電解水透析

第68回日本透析医学会学術集会・総会（2023年6月）への出展後、具体的商談が増加。

● ステムセル研究所

売上高 1,884百万円（前年同期比19.4%増）。売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益それぞれの項目で過去最高！

2024年3月期 第3四半期 連結業績サマリー

単位：百万円 (百万円未満切捨)	2023年3月期 3Q実績		2024年3月期 3Q実績		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	13,411	100.0%	15,618	100.0%	2,206	16.5%
売上原価	4,115	30.7%	4,652	29.8%	537	13.1%
売上総利益	9,295	69.3%	10,965	70.2%	1,669	18.0%
販売費及び一般管理費	7,562	56.4%	8,492	54.4%	929	12.3%
営業利益	1,733	12.9%	2,472	15.8%	739	42.7%
経常利益	1,845	13.8%	2,580	16.5%	734	39.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,189	8.9%	1,710	11.0%	520	43.7%
一株当たり四半期純利益(円)	155.22	—	223.13	—	67.90	43.7%

売上高のポイント

- ・ 四半期過去最高売上高を更新
- ・ 整水器、CTRの販売増、価格改定寄与
- ・ ボトルドウォーター事業(インドネシア)はマーケティング施策強化で増収

売上総利益率の主な変動要因

- ・ 整水器、CTRの価格改定 (+)
- ・ 原材料価格の高騰 (-)

販売費及び一般管理費のポイント

- ・ 広告宣伝費 +178百万円
 - ①整水器販売事業のテレビCMやタレントを起用した広告費の減少
 - ②ボトルドウォーター事業のテレビCMなどの先行投資による増加
- ・ 人件費 +240百万円
定期昇給及び人員増、J-ESOP導入による株式報酬費用などの増加

2024年3月期 第3四半期 セグメント別売上高

単位：百万円 (百万円未満切捨)		2023年3月期 3Q実績		2024年3月期 3Q実績		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
ウォーターヘルスケア	(フロービジネス)						
	DS事業部 (職域販売)	2,964	22.1%	3,539	22.7%	574	19.4%
	HS事業部 (取付・紹介販売)	1,135	8.5%	1,192	7.6%	56	5.0%
	SS事業部 (店頭催事販売)	367	2.7%	398	2.5%	30	8.4%
	卸・OEM部門	528	3.9%	975	6.2%	446	84.4%
	メンテナンス部門	252	1.9%	248	1.6%	△3	△1.6%
	リプレイス部門	225	1.7%	258	1.7%	32	14.5%
	WEB販売	332	2.5%	348	2.2%	16	4.8%
	整水器合計	5,807	43.3%	6,960	44.6%	1,152	19.9%
	(ストックビジネス)						
	カートリッジ	3,814	28.4%	4,150	26.6%	336	8.8%
	(子会社売上)						
	広州多寧健康科技有限公司	129	1.0%	140	0.9%	10	8.1%
PT. SUPER WAHANA TEHNO	1,347	10.0%	1,637	10.5%	289	21.5%	
(その他)	595	4.4%	728	4.7%	132	22.2%	
小計	11,694	87.2%	13,616	87.2%	1,921	16.4%	
医療関連	再生医療関連事業	1,634	12.2%	1,948	12.5%	314	19.2%
	電解水透析事業	82	0.6%	53	0.3%	△28	△34.7%
	小計	1,716	12.8%	2,002	12.8%	285	16.6%
連結合計	13,411	100.0%	15,618	100.0%	2,206	16.5%	

<日本トリム>

整水器販売

- 全体的に価格改定が寄与
- DS事業部 (職域販売)
コロナ禍収束による営業活動正常化。スポーツ分野、美容分野など新たな販路開拓で新規顧客獲得が進む。
- 卸・OEM部門
OEM先が既存・新規ともに大幅増。海外は既存のベトナム向けの出荷増に加え、香港、フィリピン向け取引が本格的に開始。

カートリッジ

価格改定前の駆け込み需要の反動減は正常化。価格改定が寄与し、売上高は順調に伸長。

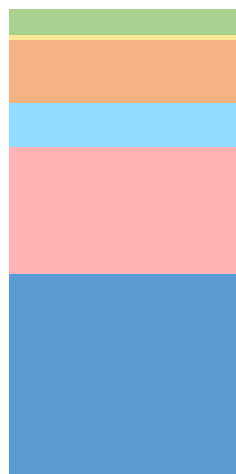
<PT.SUPER WAHANA TEHNO>

ボトルドウォーター事業

- 卸ルート大幅変更により販売数が増加。今年度、2度のテレビCM (1月~2月、7月~8月) を実施するなど、マーケティング施策強化の効果も寄与し、ペットボトル、ガロンボトルともに月間売上高過去最高を更新。

2027年3月期の売上高目標

198億円

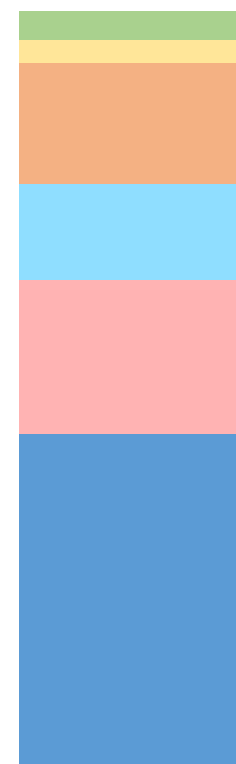


■ その他	: 11億00百万円
■ 電解水透析	: 2億00百万円
■ 再生医療関連	: 26億10百万円
■ インドネシア	: 18億80百万円
■ カートリッジ	: 53億40百万円
■ 整水器	: 86億70百万円

2024年3月期計画



320億円



■ その他 + 新規分野	: 14億円
■ 電解水透析	: 10億円
■ 再生医療関連	: 51億円
■ インドネシア	: 40億円
■ カートリッジ	: 65億円
■ 整水器	: 140億円

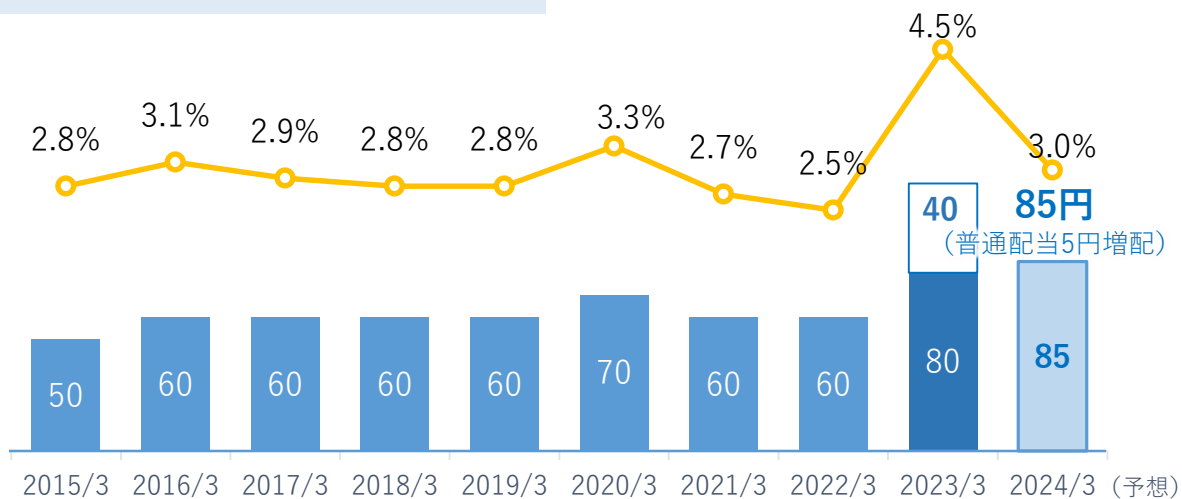
2027年3月期目標

資本政策の基本方針

- 1 資本効率性の向上 **目標指標：ROE 10%以上**
- 2 株主還元の強化 **基準：DOE 3%**
- 3 財務健全性の維持

※ ROE（自己資本利益率） ※ DOE（株主資本配当率）= ROE × 配当性向

配当金額・DOEの推移



2024年3月期
期末配当予想

85円

40周年記念配当を
除いて5円増配

DOE **3.0%**

配当性向 **34.8%**

※ 会社予想ベース

株主優待制度

弊社商品 30%オフ

ROEの推移

2023年3月期
(実績)
8.1%

2024年3月期
(目標)
8.7%

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。